

平成 20 年度 学会発表

1) 朝本紘充、一番ヶ瀬智子、内倉和雄、今井一洋

FD-LC-MS/MS 法によるマウス脳内タンパク質の加齢に伴う発現量変動の解析

第 15 回クロマトグラフィーシンポジウム (2008 年 5 月 31 日、静岡)

2) Imai, K.

Recent progress in proteomics analysis.

The XIIIth International Symposium on Luminescence Spectrometry (2008 年 9 月 8 日、Bologna, Italy)

3) Asamoto, H., Ichibangase, T., Uchikura, K. Imai, K.

Differential proteome analysis for identifying the age-related proteins in three mouse brain regions during the developmental stage by fluorogenic derivatization-liquid chromatography-tandem mass spectrometry (FD-LC-MS/MS) method.

The XIIIth International Symposium on Luminescence Spectrometry (2008 年 9 月 10 日、Bologna, Italy)

4) 一番ヶ瀬智子、今井一洋

クロマトグラフィーの特性を利用した血漿前処理カラムの使用評価: FD-LC-MS/MS プロテオーム解析法による評価第 19 回クロマトグラフィー科学会議 (2008 年 12 月 1 日、京都)

5) 一番ヶ瀬智子、今井一洋

定量的血漿プロテオミクスにおける血漿前処理用抗体カラム使用への提言/Fluorogenic Derivatization-Liquid Chromatography-Tandem Mass Spectrometry Method (FD-LC-MS/MS 法)を用いて

日本薬学会第 129 年会 (2009 年 3 月 28 日、京都)

6) 加藤くみ子、木野内忠稔、藤井紀子、今井一洋、楯 直子

疾患プロテオミクスによる D-アスパラギン酸含有タンパク質の網羅的スクリーニング法の開発

第 19 回バイオメディカル分析科学シンポジウム (2008 年 8 月 6 日、札幌)

7) 加藤くみ子、木野内忠稔、藤井紀子、今井一洋、楯 直子

D-アスパラギン酸含有タンパク質の網羅的スクリーニング法の開発 HPLC2008 (2008 年 10 月 16 日、京都)

8) 加藤くみ子、木野内忠稔、藤井紀子、今井一洋、楯 直子

D-アスパラギン酸含有タンパク質の網羅的スクリーニング法の開発

第 19 回クロマトグラフィー科学会議 (2008 年 12 月 1 日、京都)

9) 加藤くみ子、楯 直子

アミロイド a ペプチドの凝集とアミノ酸ラセミ化との相関関係に関する解析

第 81 回日本生化学会大会・第 31 回日本分子生物学会年会合同大会（2008 年 12 月 10 日、神戸）

10) 河西亜希子、楯 直子

加齢に伴うアミノ酸ラセミ化に関する研究

第 81 回日本生化学会大会・第 31 回日本分子生物学会年会合同大会（2008 年 12 月 10 日、神戸）

11) 河西亜希子、楯 直子

異性化アミノ酸が老化関連疾患の病因タンパク質の構造と機能に及ぼす影響

フィジカルファーマフォーラム 2009 (PPF2009)（2009 年 3 月 25 日、大阪）

12) 河西亜希子、山下直美、楯 直子

ラット肺における加齢に伴う D-アミノ酸の増加と老化関連疾患との関連性の検討

日本薬学会第 129 年会（2009 年 3 月 27 日、京都）

13) 大河原晋、香川（田中）聡子、古川容子、西村哲治、神野透人、安藤正典

ケモタイプエッセンシャルオイルによるヒト TRPV1 イオンチャネルのモジュレーション

フォーラム 2008 衛生薬学・環境トキシコロジー（2008 年 10 月、熊本）

14) 今津恭平、香川（田中）聡子、大河原晋、古川容子、小俣知世、清野正子、安藤正典、西村哲治、神野透人、坂部真

ミント類による冷刺激受容体 TRPM8 及び TRPA1 の活性化に関する研究

フォーラム 2008 衛生薬学・環境トキシコロジー（2008 年 10 月、熊本）

15) 神野透人、香川（田中）聡子、古川容子、辻清美、林留美子、田中博子、大河原晋、安藤正典、西村哲治

室内環境における常温揮散性ピレスロイドの経気道暴露評価に関する研究

フォーラム 2008 衛生薬学・環境トキシコロジー（2008 年 10 月、熊本）

16) 香川（田中）聡子、神野透人、大河原晋、安藤正典、西村哲治、埴岡伸光、成松鎮雄

含フッ素芳香族ピレスロイドの加水分解に関するヒトカルボキシルエステラーゼに関する研究

フォーラム 2008 衛生薬学・環境トキシコロジー（2008 年 10 月、熊本）

17) 安井英子、和田征夫、高村則夫

α -ジアゾエステルを原料としたピロール合成法の開発研究

日本薬学会第 129 年会 (2009 年 3 月 28 日、京都)

18) 津元裕樹、田口良、幸田光復

化学修飾反応を利用したタンパク質中のニトロチロシンの同定と定量

第 56 回質量分析総合討論会 (2008 年 5 月 15 日、つくば)

19) 津元裕樹、田口良、幸田光復

化学修飾反応を利用したニトロ化タンパク質の質量分析

日本ケミカルバイオロジー研究会 第 3 回年会 (2008 年 5 月 20 日、東京)

20) 津元裕樹、田口良、幸田光復

質量分析を用いたニトロ化タンパク質の同定と定量

第 33 回日本医用マスペクトル学会年会 (2008 年 9 月 26 日、東京)

21) 田口貴章、市瀬 浩志

Actinorhodin 生合成にかかわる立体特異的還元酵素 RED1 の構造と基質認識機構の予測

日本放線菌学会 2008 年度大会 (2008 年 7 月 10 日、山梨)

22) 田口貴章、岡本晋、越智幸三、市瀬浩志

Actinorhodin 生合成における ActVA-5, ActVA-6 の機能解析

日本放線菌学会 2008 年度大会 (2008 年 7 月 11 日、山梨)

23) 田口貴章、岡本晋、伊藤崇敬、海老塚豊、越智幸三、市瀬浩志

Actinorhodin 生合成後期修飾過程における酸素導入に関する新たな知見

第 50 回天然有機化合物討論会 (2008 年 9 月 30 日、福岡)

24) 田口貴章、伊藤崇敬、海老塚豊、市瀬浩志

アクチノロジン生合成における立体特異的還元酵素 ActVI-2 の機能解析

日本薬学会第 129 年会 (2009 年 3 月 28 日、京都)

25) 嶋田努、鏑田仁人、額田善之、神谷智康、鮫島まゆ、永峰里花、高垣欣也、油田正樹

TSOD マウスにおける松樹皮抽出物フラバンジェノール R のメタボリックシンドローム諸症状に対する効果第 62 回日本栄養・食糧学会（2008 年 5 月 3 日、埼玉）

26) 嶋田努、工藤敏之、赤瀬智子、油田正樹

メタボリックシンドローム予防に対する漢方薬の効果

第 12 回日本地域薬局薬学会（2008 年 6 月 1 日、東京）

27) 原沢友紀子、嶋田 努、福本 慈、渡邊早紀、永井栄一、赤瀬智子、宮本謙一、油田正樹

メタボリックシンドローム諸症状を発症する病態動物（TSOD マウス）に対する *Salacia reticulata* の効果

第 25 回和漢医薬学会学術大会（2008 年 8 月 30 日、大阪）

28) 阿部里絵子、工藤敏之、戸田雄大、嶋田 努、鈴木 亘、五十嵐信智、伊藤清美、油田正樹、杉山 清

肥満型糖尿病モデル TSOD マウスにおける CYP の発現変動

第 25 回和漢医薬学会学術大会（2008 年 8 月 30 日、大阪）

29) 工藤敏之、五十嵐伊織、戸田雄大、嶋田 努、鈴木 亘、五十嵐信智、伊藤清美、油田正樹、杉山 清

肥満型糖尿病モデル TSOD マウスの肝臓における薬物トランスポーターの発現変動

第 25 回和漢医薬学会学術大会（2008 年 8 月 30 日、大阪）

30) 嶋田 努、鏑田仁人、神谷智康、鮫島まゆ、永峰里花、高垣欣也、油田正樹

高脂肪食負荷 TSOD マウスに対する松樹皮抽出物フラバンジェノールのメタボリックシンドローム予防効果

第 25 回和漢医薬学会学術大会（2008 年 8 月 31 日、大阪）

31) 吉澤麻理子、工藤敏之、嶋田 努、鈴木 亘、五十嵐信智、伊藤清美、油田正樹、杉山 清

肥満型糖尿病モデル TSOD マウスにおける Cyp3a の薬物代謝活性

第 25 回和漢医薬学会学術大会（2008 年 8 月 31 日、大阪）

32) 鏑田仁人、嶋田 努、神谷智康、鮫島まゆ、永峰里花、油田正樹

高脂肪食負荷 TSOD マウスに対する松樹皮抽出物フラバンジェノールの肝機能改善作用およびその作用メカニズム

日本生薬学会第 55 回年会（2008 年 9 月 19 日、長崎）

33) 嶋田 努、原沢友紀子、赤瀬智子、山本（前田）万里、油田正樹

べにふうき緑茶の薬理学的研究(I) 抗酸化作用について

日本生薬学会第 55 回年会（2008 年 9 月 20 日、長崎）

34) 神谷智康、松塚祐樹、鮫島まゆ、鏑田仁人、池口主弥、嶋田 努、油田正樹、河田照雄

葛の花エキス TM の抗肥満作用に関する成分および作用機序の検討

第 15 回日本未病システム学会 (2008 年 11 月 2 日、東京)

35) 嶋田 努、鏑田仁人、神谷智康、鮫島まゆ、永峰里花、高垣欣也、油田正樹

松樹皮抽出物フラバンジェノールの代謝性疾患予防作用メカニズムの解析

日本薬学会第 129 年会 (2009 年 3 月 27 日、京都)

36) 原沢友紀子、嶋田 努、赤瀬智子、永井栄一、宮本謙一、油田正樹

Salacia reticulata による脂肪蓄積抑制効果の作用メカニズムの解明

日本薬学会第 129 年会 (2009 年 3 月 28 日、京都)

37) 赤石樹泰、Pamela Maher, P.、Schubert, D.、阿部和穂

クルクミンのピラゾール誘導体 CNB-001 のラット海馬長期増強および再認記憶に対する促進効果

第 118 回日本薬理学会関東部会 (2008 年 6 月 8 日、東京)

38) 赤石樹泰

新しい認知症治療薬のシーズを天然化合物に求めて～フィセチンの記憶増強作用～

第 52 回日本薬学会関東支部大会若手シンポジウム「様々な研究分野で活躍する若手薬学出身者」 (2008 年 10 月 4 日、千葉)

39) 阿部和穂、賀 文彬、赤石樹泰

フィセチンの経口投与は麻酔ラットの海馬 CA1 領域における長期増強を特異的に促進する

第 82 回日本薬理学会年会 (2008 年 3 月 17 日、横浜)

40) 赤石樹泰、Maher, P.、Schubert, D.、阿部和穂

ラット海馬長期増強および Ca²⁺/カルモジュリン依存性プロテインキナーゼ II のリン酸化に対するクルクミン誘導体 CNB-001 の促進効果

第 82 回日本薬理学会年会 (2008 年 3 月 17 日、横浜)

41) 小池朋、佐藤憲一、渡部睦人、野村義宏、川口真以子、入江かをる、氷見敏行

ふか肉摂取による骨質改善効果

第 55 回マトリックス研究会・第 40 回日本結合組織学会学術大会合同学術集会 (2008 年 5 月 29 日、東京)

42) 小池朋、佐藤憲一、渡部睦人、野村義宏、川口真以子、入江かをる、氷見敏行

卵巣摘出ラットに対するサメ肉投与の影響

第 26 回日本骨代謝学会 (2008 年 10 月 29 日、大阪)

43) Himi, T., Kawaguchi, M., Irie, K.

Levetiracetam protect neurons from mild ischemic stress.

Society for Neuroscience 38th Annual Meeting (2008 年 11 月 18 日、Washington DC, USA)

44) 氷見敏行、川口真以子、入江かをる

Levetiracetam prevents the attention deficit induced by bilateral carotid artery occlusion in mice.

第 82 回日本薬理学会年会 (2009 年 3 月 17 日、横浜)

45) 川口真以子、諸星佳織、齋田栄里奈、柳澤利枝、渡辺元、高野裕久、森田昌敏、今井秀樹、田谷一善、氷見敏行

Developmental exposure to pentachlorophenol affects the expression of thyroid hormone receptor b1 and synapsin I in rats cerebral cortex.

第 82 回日本薬理学会年会 (2009 年 3 月 16-18 日、横浜)

46) 川口真以子、入江かをる、諸星佳織、渡辺元、田谷一善、森田昌敏、今井秀樹、氷見敏行

Gestational and lactational exposure to iso-butyl-paraben increases adult anxiety in male rat

日本薬学会第 129 年会 (2009 年 3 月 26 日、京都)

47) 氷見敏行、川口真以子、入江かをる

レベチラセタムはマウス両側頸動脈結紮による注意低下を抑制する

日本薬学会第 129 年会 (2009 年 3 月 28 日、京都)

48) 入江かをる、佐藤孝浩、田中一平、中嶋淳一郎、川口真以子、氷見敏行

ラフマ抽出物によるモルモット摘出心房収縮作用について

日本薬学会第 129 年会 (2009 年 3 月 28 日、京都)

49) 川上真樹、松尾由紀子、吉浦健太、長瀬隆英、山下直美

アレルギー性炎症機序解明における将来展望 CCR7 を介した気道炎症の制御

第 58 回日本アレルギー学会秋季学術大会 (2008 年 11 月 27 日 東京)

50) 川上真樹、松尾由紀子、吉浦健太、長瀬隆英、山下直美

ダニアレルゲンによって惹起される気道炎症の解析

第 29 回日本炎症再生学会 (2008 年 7 月 10 日 東京)

51) 川上真樹、松尾由紀子、吉浦健太、長瀬隆英、山下直美

経気道感作ダニ特異的マウス喘息モデルの気道炎症とリモデリング

第 20 回日本アレルギー学会春季臨床大会 (2008 年 6 月 12 日 東京)

52) 川上真樹、松尾由紀子、吉浦健太、長瀬隆英、山下直美

ダニ特異的マウス喘息モデルの特徴と CCR7 の役割についての検討

第 48 回日本呼吸器学会学術講演会 (2008 年 6 月 16 日、神戸)

53) 遊佐精一、嶋村香苗、小川太一郎、吉浦健太、山下直美、山下直秀、岡本正人

Tumor lysate-pulsed and OK-432-induced murine dendritic cells support substantial anti-tumor immune responses.

第 67 回日本癌学会総会 (2008 年 10 月 28 日、名古屋)

54) 森岡清和、大室弘美、森岡瑞枝

ラット胎仔・新生仔・成体の洞毛・体毛・皮膚関連組織におけるビメンチンおよび平滑筋アクチンの局在

第 49 回日本組織細胞化学会総会・学術集会 (2008 年 10 月、長崎)

55) 大室弘美、吉田ルシア幸子、入江かをる、氷見敏行、湯田康勝、河田登美枝

アセチルコリンによる血管平滑筋弛緩反応に及ぼすシコニンの影響

第 82 回日本薬理学会年会 (2009 年 3 月 17 日、横浜)

56) Suzuki, J., Murakami, Y., Samejima, K., Ohtani, M., Oka, T.

A key role of antizyme in morphological and functional differentiation of pancreatic alpha cells

Experimental Biology 2008 (2008 年 4 月、San Diego, USA)

57) 袖野みどり、朝倉有香、大谷政博、石川雄一、小島裕美子、鮫島啓二郎、岡 孝己

膵臓β細胞のインスリン生成・分泌における細胞内スベルミジン量及び

スベルミジン/スベルミン比の重要性について

「ポリアミンと核酸の共進化」第 7 回合同シンポジウム (2008 年 9 月 13 日、東京)

58) 鈴木順一郎、村上安子、鮫島啓二郎、大谷政博、岡 孝己

膵ガン細胞のグルカゴン産生細胞への分化におけるアンチザイムの必要性

第 23 回日本ポリアミン研究会 (2009 年 1 月 23 日、大阪)

59) 村上安子、鈴木順一郎、鮫島啓二郎、岡孝己

細胞周期におけるアンチザイムインヒビター(AIn)の発現動態の解析

第 23 回日本ポリアミン研究会 (2009 年 1 月 23 日、大阪)

60) 大谷政博、Jacobson, K.A.、岡 孝己

マウス培養β細胞のインスリン分泌及び細胞増殖における ATP 及びプリン作動性 P2X レセプターの役割について

日本薬学会第 129 年会 (2009 年 3 月 28 日、京都)

61) Sanzen, Y., Ohta, Y., Kato, K., Yoshida, Y., Yamamoto, T., Kawada, T., Nakazawa, M. Changes of HSP90 in the heart failure induced by autoimmune myocarditis in the rat.

XXVIII European Section Meeting of ISHR, Athens (2008 年 5 月 29 日、ギリシャ)

62) Nakazawa, M., Kawada, T., Sanzen, Y., Masaki, A., Shimada, T., Suzuki, W., Iizuka, S., Sato, H.

Cardiovascular functions of TSOD, a Type2 diabetes model mouse.

第 31 回心筋代謝研究会 (2008 年 7 月 12 日、東京)

63) 三膳良樹、太田好美、伊藤美波、河田登美枝、佐藤 博、吉田 豊、山本 格、仲澤幹雄

ラット慢性心不全モデルで出現した 2 種類の HSP90 について

第 59 回日本薬理学会北部会 (2008 年 9 月 27 日、仙台)

64) 河田登美枝、仲澤幹雄、嶋田 努、油田正樹

TSOD マウスの週齢による心機能変化

第 4 回 TSOD 研究会 (2008 年 11 月 28 日、東京)

65) Kawada, T., Nakazawa, M., Toyo-oka, T.

Which skeletal myoblasts and how should they be transplanted for cardiac repair ? -An alarm for iPS/eSC Therapy-

Japanese Section Meeting of ISHR (2008 年 12 月 5 日、横浜)

66) Ito, M., Sanzen, Y., Imai, T., Tsuge, M., Sato, H., Kawada, T., Nakazawa, M.

Difference in heart functions between the rat and the mouse under isoflurane anesthesia.

Japanese Section Meeting of ISHR (2008 年 12 月 6 日、横浜)

67) 伊藤美波、三膳良樹、今井貴子、拓植真裕美、佐藤 博、河田登美枝

マウスおよびラットの心機能に対するイソフルラン麻酔の影響

第 82 回日本薬理学会年会 (2009 年 3 月 18 日、横浜)

68) 三膳良樹、太田好美、伊藤美波、河田登美枝、佐藤 博、吉田 豊、山本 格、仲澤幹雄

ラット心不全モデルで出現した HSP90-beta についての検討

第 82 回日本薬理学会年会 (2009 年 3 月 18 日、横浜)

69) 土方貴雄、湯浅勝敏、萩原康子、安藤正典、中村昭則、武田伸一

mdx マウスと CXMDJ イヌにおける筋特異的マイクロ RNA の発現解析

厚生労働省精神・神経疾患研究委託費 (20 委-13) 「筋ジストロフィーおよびその関連疾患の分子病態解明、診断法確立と治療薬物の開発に関する研究」班会議、(平成 20 年 12 月 15 日、東京)

70) 湯浅勝敏、萩原康子、安藤正典、中村昭則、武田伸一、土方貴雄

mdx マウスと CXMDJ イヌでの筋特異的マイクロ RNA の発現解析

日本薬学会第 129 年会 (2009 年 3 月 28 日、京都)

71) 土方貴雄、湯浅勝敏、萩原康子、安藤正典、中村昭則、武田伸一

mdx マウスと CXMDJ イヌにおける筋特異的マイクロ RNA の発現解析

第 114 回日本解剖学会総会・全国学術集会 (2009 年 3 月 29 日、岡山)

72) 神吉けい太、垣本 彩、河村剛至、渡辺恵史

グリセリンによる IFN- γ 誘導マウス肝細胞死の抑制

日本薬学会第 129 年会 (2009 年 3 月 27 日、京都)

73) 作田はるみ、岸原士郎、坂本 薫、奥野雅浩、大塚 誠

融点の異なるスクロース結晶の X 線解析

第 106 回糖質技術研究会 (2008 年 5 月 15 日、東京)

74) 井部小夕貴、徳留嘉寛、大島広行、大塚 誠

X 線 CT を用いた無水物錠剤の吸湿結晶転移過程の速度論解析

第 23 回日本薬剤学会 (2008 年 5 月 23 日、札幌)

75) Ito, T., Otsuka, M., Koyama, Y.

Preparation of Fine DNA Particles and High Level Tumor-Targeted In Vivo Gene Expression after Intravenous Injection.
American Society of Gene Therapy 11th Annual Meeting (2008年5月29日、Boston, USA)

76) 伊藤智子、大塚 誠、小山義之

結乾燥技術を用いたポリアニオン被覆型 DNA/ポリカチオン複合体超微粒子の調製とその遺伝子治療システムへの応用
第24回日本DDS学会(2008年6月28日、東京)

77) 藤本麻理、大塚邦子、Jorgenson, J.A.、三原 潔、河田登美枝、油田正樹、石崎純子、宮本謙一、大塚 誠

ジェネリック医薬品の品質評価—溶出試験精度に与えるパドル位置と水平度の影響
日本ジェネリック医薬品学会第2回学会学術大会(2008年6月7日、新潟)

78) 櫻井美由紀、井上陽平、北野明美、秋好健志、大塚 誠、岡村 昇、松山賢治

メシル酸ガベキサート製剤における先発医薬品と後発医薬品の品質評価—D-マンニトールの品質に及ぼす影響
日本薬学会クリニカルファーマシーシンポジウム(2008年7月12日、東京)

79) 織原広貴、亀井美和子、櫻井康亮、富岡 貢、村山純一郎、大塚 誠

セファゾリンナトリウム(CEZNa)の先発品、後発品の同等性の検討
第18回日本医療薬学会(2008年9月20日、札幌)

80) 藤本麻理、三原 潔、Jorgenson, J.A.、大塚邦子、河田登美枝、油田正樹、石崎純子、宮本謙一、大塚 誠

ジェネリック医薬品の国際品質保証—溶出試験法による日本製および米国製カルバマゼピン錠の評価—
第18回日本医療薬学会(2008年9月21日、札幌)

81) 大塚邦子、安原 一、大塚 誠、植田俊彦

軟膏基剤および眼軟膏基剤の医薬品情報に関して—特に医薬品添加物に関する添付文書の安全性情報に関して—
第18回日本医療薬学会(2008年9月21日、札幌)

82) 大塚 誠

ケモメトリックスによる製剤特性の非破壊・非接触光計測とその評価
CACフォーラム研修会(2008年9月26日、鹿児島)

83) Otsuka, M., Fukui, Y., Otsuka, K.

Determination of Carbamazepine Polymorphic Contents Double-Layered Tablets using Transmittance- and Reflectance-Near-Infrared Spectroscopy Involving Chemoinformetrics.

2008 American Association of Pharmaceutical Scientists Annual Meeting and Exposition (2008年11月18日、Atlanta, Georgia, USA)

84) Uchida, H., Sato, A., Otsuka, M.

Evaluation of Polymorphic Transformation in Humidity-Controlled 96-Well Plate by Near-Infrared Spectroscopy.

The First Asian NIR Symposium-The 24th Japanese NIR Forum (2008年11月14日、つくば)

85) 大塚 誠、徳留嘉寛、伊藤敦夫、LeGeros, R.Z.

必須微量元素含有リン酸カルシウムナノ懸濁注射剤が骨粗しょう症ラットの歯槽骨形成促進に与える影響

日本バイオマテリアル学会シンポジウム 2008 (2008年11月18日、東京)

86) 内野智裕、大塚 誠

非晶質リン酸カルシウムからのアパタイト多孔体の作製

日本バイオマテリアル学会シンポジウム 2008 (2008年11月18日、東京)

87) 濱田英之、内野智裕、大島広行、大塚 誠

骨形成薬物を含有した骨細胞活性依存セメントの骨形成への可能性

日本バイオマテリアル学会シンポジウム 2008 (2008年11月18日、東京)

88) 武政真奈美、伊藤智子、徳留嘉寛、伊藤敦夫、LeGeros, R.Z.、大塚 誠

必須微量元素含有リン酸カルシウムナノ粒子の結晶性が骨粗しょう症ラットの骨形成に与える影響

日本バイオマテリアル学会シンポジウム 2008 (2008年11月18日、東京)

89) 吉野廣祐、江口欣也、大塚 誠

昇温ラマン顕微鏡による結晶多形転移現象の解析

第25回製剤と粒子設計シンポジウム (2008年11月13日、大津)

90) 内田浩、佐藤 愛、大塚 誠

マイクロプレートを用いた微量医薬品原薬の近赤外ケモメトリックス法による吸湿結晶転移の評価

第25回製剤と粒子設計シンポジウム (2008年11月13日、大津)

91) Ito, T., Koyama, Y., Otsuka, M.

Analysis of the surface structure of DNA/polycation/hyaluronic acid ternary complex by Raman microscopy.

92) 阿部和希、小川達也、内野智裕、大塚 誠、大室弘美、仙名 保

賦形剤存在下の溶媒蒸気吸収により得た非晶質イブプロフェンの特性と安定化

日本薬学会第129年会 (2009年3月26日、京都)

93) 織原広貴、亀井美和子、櫻井康亮、富岡 貢、村山純一郎、大塚 誠

バンコマイシン (VCM) 散の先発品、後発品の同等性の検討

日本薬学会第129年会 (2009年3月26日、京都)

94) 伊藤智子、小山義之、大塚 誠

レーザーラマン顕微鏡によるDNA/ポリカチオン/ヒアルロン酸三元複合体の表面構造解析

日本薬学会第129年会 (2009年3月27日、京都)

95) 藤本麻理、三原 潔、大塚邦子、Jorgenson, J.A.、河田登美枝、油田正樹、石崎純子、宮本謙一、大塚 誠

カルバマゼピンのジェネリック医薬品品質評価に対する溶出試験器のパドル位置と水平度の影響

日本薬学会第129年会 (2009年3月27日、京都)

96) 大塚 誠、前島 智、四方田千佳子

局方溶出試験精度評価用キャリブレーションの開発

日本薬学会第129年会 (2009年3月27日、京都)

97) 内田 浩、吉野廣祐、江口欣也、大塚 誠

顕微レーザーラマン分光測定時の試料に及ぼす励起レーザー光の影響

日本薬学会第129年会 (2009年3月27日、京都)

98) 内野智裕、大塚 誠

非晶質リン酸カルシウムからのアパタイト硬化体の作製及び力学的性質

日本薬学会第129年会 (2009年3月28日、京都)

99) 濱田英之、内野智裕、大島広行、大塚 誠

シンバスタチン含有低結晶性自己硬化型アパタイトセメントの骨粗鬆症治療への可能性

日本薬学会第129年会 (2009年3月28日、京都)